

# 文学部 子ども学プロジェクト

## 第29回 公開研究会

2010年1月26日(火) 17:00～19:00

総合研究棟 N101 教室にて

### 「発達の支援と臨床心理士」

人という種は出産・育児に関する情報を遺伝子内にほとんど持たないと言われていています。だからでしょうか、対象関係論をはじめ、人は親子関係を学問の対象とすることで、その問題に取り組んできたようにも見受けられます。だからこそ、子育てというごく当たり前の出来事に、私たち臨床心理士の活躍の場があるのでしょうか。

相談に来られる、いわゆる定型発達の子どものとその養育者との関係でさえも解きほぐすのに難しく、ましてや、発達に困ったところを持つ子どもと養育者は、非常に困難な状況に置かれていることが多いです。「子どもに関わる」仕事は、その子の養育者ごと、家族ごとまる抱えする、非常にエネルギーの要る仕事だと日々実感しています。

相談室が取り組んできた療育グループ（「とことこ」クラス）の活動をご紹介しますながら、子どもに関わる仕事の醍醐味を少しでもお伝えできればと思います。

### 報告者プロフィール



#### 田中 櫻子（たなか ようこ）

私設相談室（こころの相談室DD夙川）主宰 臨床心理士  
公的機関で0歳から就学前までの子と養育者への育児発達相談を担当。  
隣接する小児科（堀内小児科）の委託で3歳から15歳未満の子どもと養育者のカウンセリングならびに療育を担当。  
私立大学の学生相談室では学生への心理面接及び心理検査にあたっている。  
大阪大学人間科学部卒業（教育社会学）  
大阪大学大学院修了（臨床心理学）

### 文学部 子ども学プロジェクト

<http://www.nara-wu.ac.jp/kodomo-gaku>

[kodomo-gaku@cc.nara-wu.ac.jp](mailto:kodomo-gaku@cc.nara-wu.ac.jp)

0742-20-3957

